



# 碧南ロータリークラブ週報

第2260回例会 平成17年3月16日(水) 晴. 最高16.6℃. 最低2.9℃

- 会長 池田 弘孝 ● 幹事 黒田 昌司 ● SAA 小笠原良治
- 例会日 毎週水曜日 12:30 ■ 例会場 碧南商工会議所ホール
- 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90  
TEL <0566> 41-1100 FAX <0566> 48-1100  
ホームページ: [http:// www.hekinan-rc.jp/](http://www.hekinan-rc.jp/)  
E-mail: [info@hekinan-rc.jp](mailto:info@hekinan-rc.jp)
- 会報委員 鶴田光久・杉浦昌裕・石川唯司・竹中 誠

ロータリーを  
祝おう

100年の歩み

2004～2005年度  
国際ロータリーのテーマ



## ● 斉 唱

ロータリーソング 「今日も楽し」

## ● 本日のメニュー

和風弁当 大正館

## ● 本日のお客様

卓話講師 CBC 野球解説者 木俣達彦様  
高浜 RC 浅岡憲隆君、深谷幸則君



中根佑治副会長

## 副 会 長 挨拶

現在、市町村合併の話をよく耳にしますが、長く親しんだ名前が消えていきます。名前は合併をすすめる重要な要素で、その名前でもめたり、合併を解消したりしております。

前には、大浜村と棚尾村から新川が分離独立した明治時代の話をしました。私の住んでいますが、平七地区を中心に町の変遷をお話しますと、江戸時代初期に開発された平七新田は、明治9年 棚尾村の東浦を合併し、その時平七村の一部であった雨池地区は棚尾村に編入されました。明治22年には、平七村と伏見屋村、伏見屋外神田村、前浜新田村が合併し、名前を志貴崎村としました。その時、小学校も当時の時代を反映して、日進尋常小学校となりました。明治39年 志貴崎村もその後別れた伏見屋村、そして鷲塚村と一緒に、その名を旭村としました。

明治時代は、小さな村がどんどんなくなり、昔の古文書に出てくる地名が現在のどこに当るか簡単には、わからないということになります。現在碧南市の新町名に昔の名前も復活していますが、平七町が昔の平七村そのものではありません。志貴崎村、川端町は、棚尾地区になっています。やはり、自分の住んでいる地区が、どんな変遷をしたかを知ることは、非常に大切なことだと思えます。

ポールハリスフェロー認証状の贈呈



佐藤哲至君

銀婚式 (25年) のお祝い贈呈



佐藤哲至君

## 幹事報告

他クラブの例会変更等につきましては、お手元の資料通りです。

碧南高浜防犯協会連合会より、春の地域安全防犯運動の推進についてのお願ひも資料に明記してあります。お読み下さい。ポスターのおいりの方は、申し出て下さい。

## 委員会報告

### 〈出席奨励委員会〉

総会員数 77 名（内出席免除者 15 名）出席者 61 名	
出席対象者 48 / 62 名	出席率 77.42%
欠席者 16 名（病欠者 0 名）	前々回修正出席率 100%

### 〈ニコボックス委員会〉

※三週連続出席率100%の場合は記念品を差し上げます。

高浜RC浅岡憲隆君 メークアップお世話になります。

新美 託巳君 入院中は会長、幹事さん始め多数の会員の方々のお見舞いを賜り誠に有難うございました。一応退院できましたので、今後共よろしくお願ひ致します。

長田 昌昇君 竹中義雄様、平松 太様に大変お世話になりました。

杉浦 求君 本日の講師、木保達彦さんをご紹介致します。

早退 4 件 合計 20,000 円

## 卓 話

### 「今年のプロ野球あれこれ」

#### CBC 野球解説者 木保達彦様

昨年、中日が優勝すると予想した中日スポーツ評論家は、1人もいませんでした。私は、巨人・中日・阪神と書いたと思います。なぜ、落合ドラゴンズが優勝したのかになります。第1に、開幕投手に川崎投手を起用した。第1戦の広島黒田投手を中日打線は非常に苦手としている為、2戦・3戦の必勝を狙い、ローテーションに工夫をしたかもしれない。第2に、1月3日に川崎投手に落合監督から開幕投手と電話があったと、後から聞いた話ですけど、1月2日に監督がある所にお参りに行った翌日に電話があったから、そこでお告げがあったと…本当か、どうかですけど。



木保達彦様

ユニフォームを変えました。今までは、どこかに赤が入っていた。6種類ほどのユニフォームの中で、今の1点だけ赤が入ってなかったものが決定された。3日ほど前まで1塁を練習していたが、開幕時予想せずレフトになった井上選手は、ピンクの色が大好きだったが、手袋・くつ下など全部ピンクだったけど監督に従い全部ブルーにしたら出場でき、4月・5月の活躍は、記憶に新しいと思います。こういうことを考えると、困った時には神頼みが、どの世界でもあるんじゃないかと思えます。昔、谷沢選手はアキレス腱を痛めており、医者に行ってもなかなか治らないため、ある所に行ったら「素足で生活なさい。冬でも、くつ下を履いてはいけない。素足の方がアキレス腱に良い。」と言われた。冬でも素足でランニングをしていた。また、全身に酒をぬった酒マッサージをしていた。彼本人はこれらをしたから良くなったと言っています。いつも酒をスプレーに入れ持ち歩いていた。いつも、シュ シュと酒をスプレーしていた。近くに行くと酒臭かったです。

S52年の最終戦に首位打者になるという時に、球場に合宿所の方位から入場すると良いと聞き、その通りに入場し、結果 張本を逆転して首位打者になった。ということもあります。またデー

ビスという選手は、試合前に日本の宗教のお題目をロッカーの所で唱え、集中力をあげていた。またトレパンがお気に入り、どこに行くにもその格好でした。またその格好で革靴を履いて、アメリカに帰ったりしてこだわっていた。

野茂投手は投げるとき、モーションが大きい為、ボールのにぎりが見えてしまい、球種が予想されてしまうことがあります。動作分析解析をして相手の癖を見抜くということが、日本では進んでいます。ドラゴンズは3000万位かけて、アットボーイズから解析装置を購入して、去年は癖を見抜きました。昨年まではスコアラーが7人で、1球団1人、1年間ずっと専任でつけ分析しましたが、今年はさらに9人に増やした。このように落合監督は、細かい所まで注意して行っている。また投手は試合中、室内でウォームアップをしている為、次に誰が投手として出てくるか解からないブルペンにモニターがあったから、誰が練習しているか見えたが、落合監督はこれを禁止して他チームには解からないようにしました。相手チームは不満でしょうが…。

また落合監督は投手の調子が落ちてきたら、キャッチャーに合図を出させ、それを参考に投手交替をしている。最近の監督の中で、これをしている人はいない。S34～6年の水原監督以来と思います。巨人では、川上監督が森キャッチャーの時していたと思う。川上投手が最多勝利賞をとりましたが、今年もエース同士の投げ合いを外し、エースが登板されにくい火・水に、川上・山本両投手に1年間投げさせ勝ち星を上げていくか、もしくは中日は、1年間ある曜日だけ決めて投げることができるチームですから、そう決めればバイオリズムを整えて、勝に行くことができると思う。

次回例会案内 平成17年3月30日(水)

卓話「ロータリー100周年と三笠」

会員 鈴木昭洋君